



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月2日

上場会社名 株式会社 アルメディオ
 コード番号 7859 URL <https://www.almedio.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 靖
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理・情報開示・IR担当 (氏名) 関 清美
 四半期報告書提出予定日 2021年2月15日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 042-511-0500

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,916	12.7	7		15		50	
2020年3月期第3四半期	2,194	7.4	47		45		6	

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 55百万円 (%) 2020年3月期第3四半期 61百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	3.41	
2020年3月期第3四半期	0.54	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	3,368	2,570	75.9
2020年3月期	3,412	2,619	76.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 2,556百万円 2020年3月期 2,612百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,457	10.7	43		51		68		4.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	14,802,316 株	2020年3月期	14,802,316 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	111,437 株	2020年3月期	111,437 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	14,690,879 株	2020年3月期3Q	12,262,981 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料関係

・当該補足説明資料は、Financial Data Bookとして当社ウェブサイト(<https://www.almedio.co.jp/>)のIR情報ページに掲載いたします。Financial Data Bookには、事業別売上高ほか業績推移等をまとめております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの国内での感染拡大により、政府が発令した緊急事態宣言が5月に解除され、景気の回復ペースは緩やかに推移していたものの、感染の再拡大により一部の業種では営業の自粛が要請されるなど、再び経済活動が縮小することが懸念されます。

また、世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大により、世界的に経済活動が制限され個人消費や企業収益が大きく減少しました。5月から経済活動の再開が徐々に進められており、中国ではインフラ投資を中心に経済回復が進み、製造業投資も増加に転じたものの、米国やEUでは感染が再拡大し経済活動は抑制基調が続いており、不確実性や金融資本市場の変動の影響が懸念され、景気の先行きは依然として不透明な状況が続きました。

このような環境のもと、当社グループは、2020年5月14日に公表しました「中期経営計画2020 (Fly for the bright future) の実施について」の施策を実施し、引き続き「経営体制の強化」「新成長ドライバーの確立」に取り組みました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,916百万円（前年同四半期比12.7%減）となりました。利益面は、営業損失7百万円（前年同四半期は営業利益47百万円）、経常損失15百万円（前年同四半期は経常利益45百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失50百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失6百万円）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

断熱材事業

当事業は、連結子会社・阿爾賽（蘇州）無機材料有限公司において、電子部品用副資材、耐火材料及び関連製品の開発・製造・販売を行っております。また、当社でも同社製品を中心とした輸入販売を行っております。

国内は、先行き不安から設備投資に慎重な姿勢が継続しており、工事案件の受注の時期ずれや工事の規模を縮小して今後の状況を注視したいという動きが見られたこと等により、計画を下回りました。

阿爾賽（蘇州）無機材料有限公司は、大型案件の受注等により、前年同四半期の売上を上回りました。

以上により、断熱材事業の売上高は1,227百万円（前年同四半期比0.4%減）となりました。

アーカイブ事業

当事業は、重要な情報を長期に亘って保存及び利用するための長期保存用光ドライブと長期保存用光ディスクの販売を行う「アーカイブ」と、産業用及びAV機器用光ドライブの開発・製造・販売を行う「ストレージソリューション」が含まれます。

アーカイブは、企業活動によって得られた過去の蓄積データの長期保存と、保管コスト削減を目的とした需要に対し、長期保存用光ドライブ及び長期保存用光ディスクを起点としたソリューション提案を行いましたが、前年同四半期の売上を下回りました。

ストレージソリューションは、産業機器用光ドライブ搭載率の低下スピードが速まる徴候が見られ、前年同四半期の売上を下回りました。

以上により、アーカイブ事業の売上高は638百万円（前年同四半期比28.9%減）となりました。

インダストリアルソリューション事業

当事業は、オーディオ・ビデオ機器やコンピュータ周辺機器等の規準及び調整用テストディスク等の開発・製造・販売を行っております。

主要顧客であるカーオーディオ・カーナビ等の車載機器メーカー向けの販売が、テストメディア使用量の減少等の影響により、計画を下回りました。また、AV機器市場及びPC市場においても、光ディスク以外の媒体への移行が引き続き進んでいることから、需要は減少しました。

以上により、インダストリアルソリューション事業の売上高は47百万円（前年同四半期比25.1%減）となりました。

その他事業

当事業は、ナノマテリアルの研究開発・製造及び販売を行う「ナノマテリアル事業」が主な事業となっております。

ナノマテリアル事業は、粉末状の炭素繊維を製品化しております。当第3四半期連結会計期間が評価期間にあたったため売上実績として計上されなかった案件があるものの、評価のステージが上がり、新規案件も増加しております。

以上により、その他事業の売上高は3百万円（前年同四半期比133.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金並びに商品及び製品、有形固定資産が増加しましたが、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末と比べて43百万円減少し、3,368百万円となりました。負債は、1年内返済予定の長期借入金及び長期借入金が増加しましたが、その他の流動負債の増加等により、前連結会計年度末と比べて4百万円増加し、798百万円となりました。純資産は、利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末と比べて48百万円減少し、2,570百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年5月14日に公表しました「2020年3月期決算短信」において発表しております連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,664,429	1,415,736
受取手形及び売掛金	711,995	817,885
商品及び製品	270,784	353,588
仕掛品	56,561	85,201
原材料及び貯蔵品	151,516	76,955
その他	71,427	108,005
貸倒引当金	△9,565	△14,525
流動資産合計	2,917,150	2,842,846
固定資産		
有形固定資産	365,785	399,605
無形固定資産	8,990	7,173
投資その他の資産	120,708	119,205
固定資産合計	495,485	525,984
資産合計	3,412,635	3,368,830
負債の部		
流動負債		
買掛金	130,996	125,073
短期借入金	316,804	316,804
1年内返済予定の長期借入金	41,008	16,008
未払法人税等	21,368	12,790
賞与引当金	37,179	27,341
その他	101,998	164,649
流動負債合計	649,354	662,667
固定負債		
長期借入金	29,308	17,302
退職給付に係る負債	43,499	40,305
その他	71,351	77,744
固定負債合計	144,159	135,351
負債合計	793,513	798,019
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,538,766	1,538,766
資本剰余金	1,492,146	1,492,146
利益剰余金	△318,760	△368,888
自己株式	△88,785	△88,785
株主資本合計	2,623,365	2,573,237
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△11,147	△16,600
その他の包括利益累計額合計	△11,147	△16,600
新株予約権	6,903	14,173
純資産合計	2,619,121	2,570,811
負債純資産合計	3,412,635	3,368,830

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	2,194,175	1,916,261
売上原価	1,495,698	1,347,913
売上総利益	698,476	568,348
販売費及び一般管理費	650,526	576,152
営業利益又は営業損失(△)	47,949	△7,804
営業外収益		
受取利息	2,062	1,666
受取配当金	360	295
為替差益	4,324	-
助成金収入	-	1,895
その他	2,400	767
営業外収益合計	9,148	4,624
営業外費用		
支払利息	2,916	2,129
為替差損	-	10,155
新株予約権発行費	6,293	-
その他	2,478	265
営業外費用合計	11,688	12,550
経常利益又は経常損失(△)	45,409	△15,730
特別利益		
固定資産売却益	-	110
投資有価証券売却益	332	-
新株予約権戻入益	546	-
特別利益合計	878	110
特別損失		
固定資産除却損	4,122	5,093
退職特別加算金	8,188	490
子会社清算損	3,499	-
特別損失合計	15,811	5,583
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	30,477	△21,203
法人税、住民税及び事業税	30,422	22,531
法人税等調整額	6,650	6,392
法人税等合計	37,072	28,924
四半期純損失(△)	△6,595	△50,127
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,595	△50,127

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△6,595	△50,127
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△343	-
為替換算調整勘定	△54,314	△5,452
その他の包括利益合計	△54,657	△5,452
四半期包括利益	△61,253	△55,580
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△61,253	△55,580
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	断熱材事業	アーカイブ 事業	インダストリアル ソリューション 事業	その他事業	
売上高					
外部顧客への売上高	1,232,230	897,622	62,988	1,332	2,194,175
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,232,230	897,622	62,988	1,332	2,194,175
セグメント利益 又は損失(△)	176,288	119,573	22,816	△77,126	241,551

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	241,551
全社費用(注)	△193,602
四半期連結損益計算書の営業利益	47,949

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	断熱材事業	アーカイブ事業	インダストリアルソリューション事業	その他事業	
売上高					
外部顧客への売上高	1,227,663	638,281	47,207	3,109	1,916,261
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,227,663	638,281	47,207	3,109	1,916,261
セグメント利益又は損失(△)	149,053	88,737	20,107	△95,698	162,199

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	162,199
全社費用(注)	△170,004
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△7,804

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。